

様式 12



令和 6 年 6 月 7 日

茨城県知事

殿

茨城県笠間市八雲 2-12-14

医療法人社団 <sup>セイレカ</sup> 聖嶺会

理事長 立川 裕一郎

電話 0296 (77) 7211

決 算 届

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届出します。

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書

A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

6. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 社会医療法人債を発行した法人の場合は、次の書類を添付すること。(ただし、10及び11は社会医療法人に限る。)

7. 純資産変動計算書
8. キャッシュ・フロー計算書
9. 附属明細書
10. 公認会計士又は監査法人の監査報告書
11. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

- (注) 1. 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りる。
2. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。
3. 貸借対照表の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和39年政令第29号）の変更登記が必要である。

事 業 報 告 書  
(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 聖嶺会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 茨城県笠間市八雲 2-12-14  
茨城県笠間市南小泉 977-1
- (3) 設立認可年月日 平成 1 年 10 月 5 日
- (4) 設立登記年月日 平成 1 年 10 月 21 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	立川 裕一郎	
常任理事	高 順一	立川記念病院管理者
理 事	飯泉 俊雄	介護老人保健施設シルバービレッジ管理者
理 事	小森 功	
監 事	近藤 眞一	
同	藤枝 勉	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院	立川記念病院	0811610336	茨 城 県 笠 間 市 八 雲 2-12-14	一般病床 55 床 回復リハ病床

〔別 紙〕  
様式 1

				22 床 療養病床 38 床 〔医療保険 115 床〕
介護老人 保健施設	シルバービ レッジ	0853280022	茨城県笠間市南小泉 977-1	入所定員 100 名 通所定員 20 名

- 注) 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を〔 〕書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問介護ステーション	茨城県笠間市八雲 2-12-14	
かさま障がい者サポートセンター	茨城県笠間市八雲 2-12-14	
居宅介護支援センター	茨城県笠間市南小泉 977-1	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5 年 5 月 22 日	令和 4 年度決算承認の件
令和 6 年 1 月 29 日	理事、監事選任の件
令和 6 年 3 月 27 日	令和 5 年度事業概要及び決算見込み承認の件
〃	令和 6 年度の事業計画及び収支予算の件

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

〔別 紙〕  
様式 1

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債  
該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債  
該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設  
該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
該当なし

(9) そ の 他  
該当なし

様式 2

法人名 医療法人社団 聖嶺会

※医療法人整理番号

所在地 茨城県笠間市八雲2-12-14

財 産 目 録  
( 令和6年3月31日現在 )

1. 資 産 額	1,827,148 千円
2. 負 債 額	732,899 千円
3. 純 資 産 額	1,094,249 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	604,006
B 固 定 資 産	1,223,142
C 資 産 合 計 (A + B)	1,827,148
D 負 債 合 計	732,899
E 純 資 産 (C - D)	1,094,249

(注) 1. 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。  
2. 本様式は、法第51条第2項の医療法人が使用する様式である。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

建 物 ( ☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

様式 3

法人名 医療法人社団 聖嶺会	※医療法人整理番号				
所在地 茨城県笠間市八雲2-12-14					

貸 借 対 照 表  
( 令和6年3月31日現在 )

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	604,006	I 流 動 負 債	187,721
現金及び預金	248,130	支払手形	
事業未収金	337,985	買掛金	27,644
有価証券		短期借入金	68,000
たな卸資産	8,318	未払金	47,568
前渡金		未払費用	
前払費用	1,509	未払法人税等	22,932
その他の流動資産	8,064	未払消費税等	2,340
II 固 定 資 産	1,223,142	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	1,136,585	預り金	19,237
建物	2,423,647	前受収益	
構築物	226,494	その他の流動負債	
医療用器械備品	126,135	II 固 定 負 債	545,178
その他の器械備品	199,772	医療機関債	
車両及び船舶	23,157	長期借入金	539,113
土地	330,029	繰延税金負債	
減価償却累計額	△2,375,614	その他の固定負債	6,065
その他の有形固定資産	182,965	負債合計	732,899
2 無 形 固 定 資 産	27,501	純 資 産 の 部	
借地権		科 目	金 額
ソフトウェア	25,886	I 基 金	
その他の無形固定資産	1,615	II 積 立 金	1,094,249
3 その他の資産	59,056	代替基金	150,000
有価証券		設立等積立金	937,215
長期貸付金		繰越利益積立金	7,034
保有医療機関債		III 評価・換算差額等	
その他長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
役職員等長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
長期前払費用		純 資 産 合 計	1,094,249
繰延税金資産		負債・純資産合計	1,827,148
その他の固定資産	59,056		
資産合計	1,827,148		

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

4. 本様式は、法第51条第2項の医療法人が使用する様式である。

様式 4

法人名	医療法人社団 聖嶺会	※医療法人整理番号				
所在地	茨城県笠間市八雲2-12-14					

損 益 計 算 書  
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,165,587
2 事業費用		
(1)事業費	2,089,084	
(2)本部費		
本来業務事業利益		76,503
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		76,503
II 事業外収益		
受取利息	2	
その他の事業外収益	149,369	149,371
III 事業外費用		
支払利息	7,484	
その他の事業外費用		7,484
経常利益		218,390
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失		
税引前当期純利益		218,390
法人税・住民税及び事業税	53,402	
法人税等調整額		
当期純利益		164,988

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
3. 本様式は、法第51条第2項の医療法人が使用する様式である。



# 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 聖嶺会  
理事長 立川 裕一郎 殿

私たちは、医療法人社団聖嶺会の令和5年度会計度(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告致します。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席する他、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

### 監査結果

- (1)事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2)会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3)計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4)理事の職務執行に関する不正な行為及び法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和6年5月27日

医療法人社団 聖嶺会

監事 近藤 眞一 印

監事 藤枝 勉 印